

# SDメモリーカード・USBメモリーについて

## SDメモリーカードについて

### ■本機で使用できるSDメモリーカード

※本書では特にことわりのない限り、下記のメモリーカードを「SDメモリーカード」と表記しています。

- SDHCメモリーカード(32 GB以下)\*<sup>1</sup>
- SDメモリーカード(2 GB以下)
- microSDHCメモリーカード(32 GB以下)\*<sup>1</sup>\*<sup>2</sup>
- microSDメモリーカード(2 GB以下)\*<sup>2</sup>
- miniSDメモリーカード(2 GB以下)\*<sup>2</sup>

\*<sup>1</sup> SDHCロゴのある(SD規格準拠)カードのみ使用できます。

\*<sup>2</sup> カードをSDメモリーカード挿入口へ挿入するときは、必ずカードに付属の専用アダプターを装着してください。

取り出すときも、必ずアダプターごと取り出してください。

### ■SDメモリーカードは、使用する前に本機で初期化してください。(P.173)

●または、パソコンで「SDフォーマッター」(フォーマットソフトウェア)を使って初期化してから使用してください。SDフォーマッターについては、下記サイトをご覧ください。  
[http://panasonic.jp/support/sd\\_w/download/](http://panasonic.jp/support/sd_w/download/)

### お知らせ

●無線LAN内蔵のSDメモリーカードは使用できません。

## USBメモリーについて

### ■本機で使用できるUSBメモリー

- USBマストレージ規格準拠
- ファイルシステム:FAT 16、32
- USBコミュニケーションフォーマット:USB2.0(12 Mbps)
- パソコンと接続時、リムーバブルディスクとして認識されるもの
- USBメモリー本体にセキュリティがかかっていないもの

### お知らせ

●規格に準拠したUSBメモリーでも、本機では使用できない場合があります。正常に動作しないときは、接続したUSBメモリーを本機から取り外してください。

## SDメモリーカード/USBメモリーの取り扱いについて

### ●読み書きしているときに以下のことはしないでください。

- ・SDメモリーカードを取り出す
- ・USBメモリーを取り外す
- ・機器の電源を切る
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。
- データ消滅による損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 長時間使用すると、SDメモリーカード/USBメモリーが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- SDメモリーカード/USBメモリーには寿命があり、長期間使用すると書き込みや削除などができなくなる場合があります。
- SDメモリーカード/USBメモリーが不良品の場合、正常に動作しない場合があります。
- SDメモリーカード/USBメモリーの端子部を手や金属で触れたり、汚したりしないでください。
- SDメモリーカードに書き込むときは、書き込み禁止スイッチを解除してください。
- SDメモリーカードに貼られているラベルをはがさないでください。
- SDメモリーカードにシールやラベルを重ねて貼り付けしないでください。
- SDメモリーカードは、本機から取り出したら、必ずケースに収納してください。

# データ作成時の留意点

## 静止画データについて

本機は、SDメモリーカードまたはUSBメモリーに保存した画像データを再生できます。

### ■本機で再生できる画像データ

項目	内容	
対応形式	JPEG(ベースライン)	
拡張子	JPG、jpg(大文字、小文字どちらでも使用可能)	
最大階層	8階層	
最大ファイル数	メディア全体	10 000(ルートフォルダ・フォルダ・ファイルの合計)
	1フォルダ内	255(ルートフォルダ・フォルダ・ファイルの合計)
最大フォルダ数	100	
使用可能文字	A~Z(全角/半角)、0~9(全角/半角)、_(アンダースコア)、漢字(JIS第一水準)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)	
ファイルサイズ	10MB以下	
画像解像度	16×16~4 092×4 092	

●解像度が高い画像は画面に合わせて縮小して表示します。

- 以下のようなファイルは再生できません。
  - ・プログレッシブ方式
  - ・RGB以外(グレースケール、CMYKなど)

## 動画データについて

本機は、SDメモリーカードまたはUSBメモリーに保存した動画データを再生できます。

### ■本機で再生できる動画データ

項目	内容	
対応規格	MPEG-4 AVC(レベル3まで)、H.264(ベースライン レベル2.1)	
拡張子	MP4、M4V、mp4、m4v(大文字、小文字どちらでも使用可能)	
	映像	音声
コーデック	MPEG-4 AVC、H.264	AAC-LC
ビットレート	216 kbps~4 Mbps	8 kbps~320 kbps
フレームレート	15 fps、30 fps	
最大解像度	720×480	
サンプリング周波数	16 kHz、22.05 kHz、24 kHz、32 kHz、44.1 kHz、48 kHz	
最大階層	8階層	
最大ファイル数	メディア全体	10 000(ルートフォルダ・フォルダ・ファイルの合計)
	1フォルダ内	100(ルートフォルダ・フォルダ・ファイルの合計)
最大フォルダ数	100	
最大表示文字数	半角32文字(全角16文字)	
使用可能文字	A~Z(全角/半角)、0~9(全角/半角)、_(アンダースコア)、漢字(JIS第一水準)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)	
ファイルサイズ	1 GB以下	

- ビットレートが低いと、十分な画質・音質を得られない場合があります。
- 可変ビットレート(VBR)で作成されている場合、部分的にビットレートが高くなる場合があります。そのような部分では音飛びやコマ落ちなどが起こる場合があります。
- 上記の仕様から外れたファイルは、再生できなかったり、音飛びする可能性があります。
- 動画ファイルの作成方法・エンコーダソフトなどによっては再生できなかったり、音声・映像が乱れる場合があります。
- Windows Media Videoには対応していません。